



2017年5月22日  
Peach Aviation 株式会社

## 沖縄から世界へテイクオフ！ 「琉球アスティーダ」に、江宏傑選手が入団 ～「空飛ぶ電車」でアジアのスポーツツーリズムの需要を喚起～

- ・ 江選手の故郷である台湾から最も近い日本、沖縄で活躍
- ・ 卓球を軸に、日本とアジアを中心とした人々の交流を喚起

Peach Aviation株式会社(以下:Peach、代表取締役CEO:井上 慎一)は、2015年11月よりオフィシャルスポンサー契約をしている「琉球アスティーダ」(運営:一般社団法人沖縄総合スポーツクラブ 代表理事:當眞 嗣秀)に、台湾出身の江宏傑選手(ジャン・ホンジェ)が入団したことを発表しました。江選手は2017年3月25日に琉球アスティーダとの入団契約を締結し、今年6月7日にはじまる日本卓球リーグの試合から、琉球アスティーダの選手として活躍することになります。

江選手の入団にあたり、代表取締役 CEO の井上慎一は、「アジアに一番近い日本である沖縄の卓球チーム・琉球アスティーダに台湾の選手が入団されることは、Peach の目指す理念である『アジアのかけ橋』を象徴するもので、非常に感慨深く思っています。Peach が提供する低運賃の航空輸送サービスにより、多くの方々が気軽に移動できるようになり、国内外のスポーツイベント観戦に出かけるだけでなく、趣味のスポーツを実際に楽しむために各地を訪れる方々が増えています。Peach では、このようにスポーツを目的に地域を訪れる方々の需要を喚起し、地域を活性化する取り組みを『アジアスポーツ経済圏構想』と名付け、これから積極的に展開してまいります。まずは、アジアにおいて最もプレイ人口が多いスポーツの1つである卓球をきっかけとして、沖縄を中心に人々のスポーツによる交流がますます盛んになることを期待しています」とコメントしています。

Peachの重要なパートナーでもある、エアバス・ジャパン株式会社にも「アジアスポーツ経済圏構想」の考え方に共感いただき、ステファン・ジヌー代表取締役社長からは「Peachが応援する琉球アスティーダへの江選手入団が新たなきっかけとなって、沖縄が更なる盛り上がりを見せることを期待しています」とのコメントをいただいています。

Peachはこれからもスポーツを取り入れた、ワクワクするような展開で、日本とアジアを盛り上げてまいります。今後の展開にどうぞご期待ください。

### <江選手プロフィール>

1989年 2月22日、台湾新竹市生まれ  
2003年 世界ジュニア卓球選手権 男子団体2位  
2014年 世界卓球選手権 男子団体3位  
2016年 リオデジャネイロオリンピック 男子団体戦出場  
2016年 福原愛選手と結婚  
2017年 琉球アスティーダへ加入、世界ランキング 115位(2017年4月時点)



### Peach について(www.flypeach.com)

Peach は、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。2014年7月には那覇空港を関西空港に次ぐ拠点空港とし、2015年8月には羽田空港に就航しました。現在、18機の機材で、国内線12路線、国際線13路線に就航し1日あたり90便以上を運航するとともに、13,000人以上のお客様にご利用いただいております。また、2017年9月には、仙台空港、2018年度には新千歳空港を拠点空港とする予定です。